

令和 2（2020）年 11 月市長臨時記者会見の概要と質疑応答

令和 2（2020）年 11 月 22 日（日曜日）
午後 6 時 10 分～午後 6 時 53 分
柏崎市役所大会議室

1 発表事項

市内での新型コロナウイルス感染症患者（市内 17～21 例目）の発生について

（主管：防災・原子力課）

本日、市内で新型コロナウイルス感染症患者が新たに 5 名確認されました。

市内 17 例目は柏崎市居住の 40 歳代女性教員、18 例目は柏崎市居住の 30 歳代男性教員、19 例目は柏崎市居住の 50 歳代女性学校職員、20 例目は柏崎市居住の 40 歳代女性学校職員、21 例目は柏崎市居住の 40 歳代女性学校職員です。5 名とも同じ学校で勤務しており、市内 12 例目、13 例目の濃厚接触者として検体を採取し、検査の結果陽性が判明しました。

市内 12～16 例目の 5 名も同じ学校で勤務していますので、合計 10 名の教職員が同じ学校で陽性者として確認されたこととなります。

なお、県が同様の内容を発表しています。

2 質疑応答

記者：学校名は非公表とのことだが、県はクラスターの疑いもあるという話であった。健康に対する意識喚起のためにも学校名は公表すべきではないか。

市長：県が市立学校というところまでしか公表していないため、市もそれに倣わざるを得ない状況です。保護者の皆さんには、市から複数回にわたって状況などを連絡しています。

記者：陽性が確認された 10 名の教職員の症状はどうか。また、子どもの PCR 検査の状況も伺いたい。

市長：県からの情報では、軽症または無症状です。PCR 検査は、教職員やお子さんも含めて順次行っています。

記者：新たに陽性と判明した 5 名は発熱などがあって PCR 検査を受けたのか。それとも陽性

者の濃厚接触者として検査を受けたのか。

市長：市内 12 例目、13 例目の濃厚接触者として検査しました。

記者：現時点で PCR 検査を受けているお子さんもいるという認識でよいか。

市長：はい。今の段階で陽性と確認されたお子さんはいません。

記者：お子さんは陽性者の濃厚接触者として PCR 検査を受けているのか。何か症状があつて受けているのか。

市長：その辺りは県が判断しているので、市は承知していません。

記者：同じ学校から立て続けに感染者が出ているが、市はクラスターという認識か。

市長：県がこの状況をクラスターと判断するかどうかにもよりますので、県の判断がないままクラスターと呼ぶのは避けなければならないと思っています。1つの学校で10名の教職員の陽性者が出たことは深く憂慮しています。

記者：教職員が密室になるような空間で会合や集会などを行ったなどの情報はるか。

市長：確認しましたが、業務後の食事などの会はなかったと承知しています。

記者：当該校はしばらく休校にすると伺っているが、周辺の学校への対応は何か考えているか。

市長：当該校を含めて、同じ地域にある学校も休校にします。

記者：休校措置をとるのは何校なのか。

市長：複数校です。

記者：休校期間は決まっているか。

市長：まだめどは立っていません。

記者：職員室が一つの感染源になったと推察されるが、当該校の普段の感染予防対策は徹底されていたのか。

市長：マスクの着用、換気や消毒などはしっかり行われていたと聞いています。

記者：新たに陽性が確認された教員2名は教諭ということでよいか。

教育長：県の発表に合わせて教員にしています。

記者：11月20日に陽性が確認された市内14、15例目の方は11月20日以前に症状があったようだが、その状態で学校に行っていたのか。

市長：発熱している状態で学校に行ったということはありません。勤務中に発熱したと聞いています。

記者：市内14例目の方は11月17日に38度台の熱を出しているが、11月20日には出勤している。発熱後の勤務についてどのように指導していたのか伺いたい。

学校教育課長：毎朝の検温や健康チェックを行い、体調に異変を感じた時は出勤しないよう指導しています。県教育委員会や市教育委員会からは、発熱後に具体的に何日間様子を見るなどの指標は出していません。

記者：発熱後、熱が下がり数日後に出勤したのは何か出勤せざるを得ない理由があったのか。また、この件で教訓になることはあるか。

市長：仕事への責任感から出勤したものと思われませんが、一般的に考えて、学校、市教育委

員会や市の指導が足りなかったと言わざるを得ないと思います。このことを教訓にして、新型コロナウイルス感染症に対する認識をさらに深め、他の教職員や学校にも指導していきたいと考えています。

記者：教職員やお子さんの PCR 検査が進んでいるという話だが、現在何名が検査を受けているのか。

市長：教職員やお子さんの細かい内訳は控えさせていただきますが、21日、22日で約60件の検査結果が出ました。また、22日に70人以上の検査を実施しました。結果は明日判明します。今の時点では、お子さんの陽性者はありません。

記者：現在検査を受けている教職員の人数はどれぐらいか。

市長：内訳は県でも公表しないこととしていますので、控えさせていただきます。

記者：休校措置は当該校を含めて複数校なのか。

市長：はい。

記者：学区は同じと考えてよいか。

市長：その辺りは想像していただくしかありません。

記者：休校する複数校は小学校や中学校が混じっているのか。

市長：県は公表しないということですので、控えさせていただきます。当該校の保護者にはメールなどで連絡しています。

記者：陽性が確認された10名の教職員は普段同じ職員室で勤務しているのか。

学校教育課長：はい。

記者：当該校では消毒作業などは行われているのか。

市長：陽性が確認されてから連日消毒作業を行っています。

記者：学校にお子さんが荷物を取りに行くことはあるか。

学校教育課長：荷物を取りに来るように言うことは考えていません。

記者：消毒は複数校で行うのか。

学校教育課長：行っていますし、今後も行っていきます。

記者：休校期間が終わってもすぐに教職員は復帰できないと思われるが、お子さんたちの授業や心のケアはどのようにするのか。

市長：心のケアも含めて、休校期間中の学習も必ず確保していきたいと考えています。

記者：休校期間中のお子さんや家族の行動などについて何か指示しているか。

市長：今の段階ではしていませんが、保護者の方には状況の連絡や注意喚起を複数回にわたって行っています。

以上